

事業所名

児童発達支援・放課後等デイサービスナナラ

支援プログラム（放課後等デイサービス）

作成日

7 年

3 月

27 日

法人（事業所）理念		「どんな子供たちも安心して気持ちを表現できる事業所を創ります」								
支援方針		「誰一人取り残さない」療育を目指しています。								
営業時間		8 時	30 分	から	18 時	30 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
		支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	●健康状態の維持・改善のため、来所時の健康チェックを実施する。（ご家族との情報共有を含む） ●生活のリズム・生活習慣の形成のため、基本的な生活リズムを身に付けられるよう支援する。 ●基本的な生活スキル獲得のため、衣服の着脱や掃除の時間、おやつを通じた支援を行う。								
	運動・感覚	●日常生活に必要な動作の基本である姿勢保持や上下肢の運動・動作の改善及び習得を支援する。 ●保有する五感の感覚を十分に発揮できるようアセスメントを行い、運動プログラムを通じて療育を行う。								
	認知・行動	●五感による感覚を活用しながら適宜必要な情報を収集して認知機能の発達のための支援を行う。 ●外部からの情報を適切に処理し、行動を習得するまでの一連のプログラムを個々の特性に配慮しつつ実行し、同時に認知の偏りやこだわりに対する支援も行う。 ●空間・時間・音・色などの概念を知ること、行動に繋げるまでのきっかけとして活用し、プログラムを実施する。								
	言語 コミュニケーション	●友達や支援者との対話コミュニケーションを通じて集団の中での自己を認識させ、適切な自己表現の獲得を含めた場面ごとのコミュニケーションの形成を支援する。 ●特性に合わせた言葉・文字・絵などを用いた表現方法で自分の気持ちや考えを伝えるプログラムを設定し、自発的な発語・コミュニケーションの獲得を目指す。								
	人間関係 社会性	●小集団の中での活動・対話を通じて社会性の形成、集団スキルやルールを身に付けるための支援を行う。 ●自己理解を通じて自己行動や感情のコントロールスキルを学び、社会性の発達の支援を実施する。 ●安心できる環境で支援者との関係を築き、信頼関係・愛着関係の形成を目指す。								
家族支援		●定期的な勉強会・個別面談などを実施する。 ●困りごとがあった時に相談できる環境を設定する。 ●保護者交流会や参観などを開催する。			移行支援		●小学校・関係機関・保護者などを含めた連携会議を実施する。 ●進学・就学に向けたサポート支援の実施			
地域支援・地域連携		●小学校・関係機関などと連携を密に図り、情報共有を行う。			職員の質の向上		●事業所内での研修や外部研修を受講し、知識向上を図る。 ●他の事業所と交流を行う。			
主な行事等		季節に応じた行事（お正月、節分、お雛様、こどもの日、クリスマスなど）・お誕生会など								